



地域医療連携だより



夏号
Vol.9



**回復期リハビリテーション病棟
令和5年5月1日 増床オープンしました**

回復期病棟増床にあたり

回復期リハビリテーション病棟

外科部長 森 光生

回復期リハビリ病棟が60床に増床となりました。

当病棟は、ハード面も良いのですが、ソフト面が素晴らしく、各職種にとっても良い人材が集まっています。リハビリを必要とする、多くの地域の方々に利用していただきたいと考えていますので、よろしくお願い致します。

皆様の応援を受けまして、増床オープン！

回復期リハビリテーション病棟

看護師長 大石初巳

3年前、この地域に少なかった回復期リハ病棟を35床でオープンしました。

最初は、半信半疑でおみえになった患者様が多かった当病棟も、3年間で常時35床がいっぱいになる病棟に変身しました。入院された方々が口々に『ここのリハビリはいい！』とものたないお言葉を受けることが多く、地域の皆様にとって、御高齢になられても自宅で生活するために、必要なものと感じていただけただからでないかと感じております。

この度、隣のフロアーをリノベーションし、60床の大きな病棟をつくりました。

6病室をつぶしワンフロアー化したリハビリ室は、南に駿河湾、北に富士山が一望できる風光明媚な場所となりました。病棟全体が非常に明るく、通しの廊下は126m、一直線に伸びています。車いすのまま入浴できるジェットバスは、オーシャンビューの温泉のようだとご好評をいただいています。職員も増床オープンに向け、言語聴覚士3名をはじめ、多くの職員が集まりました。理念でもあります『患者様の身体と在宅生活をチームで一番に考えるホスピタリティある病棟』をいつも心に留め、今後も全職員とともに精進していきます。ご支援、今後ともよろしくお願い致します。

医療関係者限定

病棟見学会

参加者募集中！！

病棟師長が
ご案内します



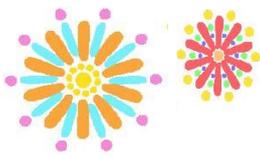
見学時間：1回1時間以内（4名様まで）

見学内容：療養環境見学・リハビリテーション実施状況の見学
リハビリテーション器具の体験も一部行えます。



お申込み：日時・時間についてはご相談ください

TEL 054-256-8008 病院広報 小林 迄



部署
紹介

リハビリテーション科



当院のリハビリテーション科は、理学療法士が31名、作業療法士が11名、言語聴覚士が3名の計45名のセラピストが患者様のリハビリテーションに励んでいます。

今回は、リハビリテーションとは、当院の理学療法士、作業療法士、言語聴覚士がどのようなリハビリテーションをしているのかをご紹介します。



リハビリテーションとは

傷害された機能や能力を最大限に向上させ、社会復帰を目指すことです。

脳血管疾患を発症し身体が麻痺してしまったり、骨折により立てなくなってしまった患者様に対して、理学療法、作業療法、言語療法などを提供し、患者様の最大限の能力を発揮させ、自宅または施設へ退院できるように努めています。



●理学療法士●

運動機能の改善を目的に、運動・温熱・電気・水・光線などの物理的手段を用いて理学療法を提供しています。主に、起きる・立つ・歩くなどの生活の基本的な動作能力の向上をはかることができるように努めています。

●作業療法士●

心身機能の改善を目的に、日常生活活動・家事・仕事・趣味・遊び・対人交流などで行われる作業を用いて作業療法を提供しています。主に食べる・入浴する・排泄するなどの日常生活に関わるすべての活動能力の向上をはかることができるように努めています。また、股関節・手関節・手指の整形疾患、脳血管疾患の上肢麻痺、高次脳機能障害などの患者様にも作業療法を提供しています。



●言語聴覚士●

言語や聴覚、摂食・嚥下機能の改善を目的に、機能面の改善と自分らしい生活の構築ができるよう代替手段などを考えながら言語聴覚療法を提供しています。話す、聞くといったコミュニケーション能力の改善と、噛む・飲み込むといった食べることが安全にできるようにし、生活の質を高めることができるように努めています。

病診連携室より

当院では、5月1日に回復期リハビリテーション病棟が増床オープンしました。

病棟全体がとても明るい雰囲気、何よりも患者様が生き生きとリハビリに励んでいる様子が印象的でした。病棟見学会も随時参加者を募集していますので、少しでも多くの方々に静岡徳洲会病院を知っていただける機会になれば幸いです。今後とも宜しくお願い致します。



●お問い合わせ窓口●

静岡徳洲会病院 病診連携室
〒421-0193 静岡県静岡市駿河区下川原南11番1号
TEL: 054-256-8157 (直通) FAX: 054-256-8163



▲QR読取